



### 5歳児健診の実施を！

西沢 智子（公明党）



**Q** 子どものすこやかな成長と発達のため、「5歳児健診」を実施する考えはあるか。

**A** 現在行っている幼児期の支援に加え、新たに5歳児健診を実施することで、医師による診察のほか、栄養や子育て等の専門相談など、より一層きめ細かな対応が図られると考える。今後、医療機関等との調整や具体的な実施方法、実施後のフォローアップ体制の整備、就学時健診との連携など、調査研究を進めていきたい。



### 小児インフルエンザワクチン接種の助成を

**Q** 小児インフルエンザワクチンは、13歳未満までは2回接種しなければならぬが、接種費用を助成する考えはないか。

**A** インフルエンザワクチンは、社会全体の流行を抑止するデータが十分でないことから、任意接種となっている。市では、他の任意接種と同様に、現時点では費用助成を行う考えはない。



### 高性能機械導入で林業促進の支援を

山田 忠晴（公明党）



**Q** 当市の林業の持続的な発展に向け、伐倒・枝払い・玉切り・集積が可能な高性能機械導入への支援は効果的であると考えらるかどうか。

**A** 当市の林業が産業として成長する上で、木材生産量の増加に資する取組は重要だが、作業従事者の不足などもあり、直ちに事業を拡大していくことが難しい状況にあると認識している。担い手の確保・育成のほか、間伐や作業道整備等の支援、林業の収益性の向上を目的とした木材需要の拡大など、必要な施策に取り組んでいる。



### 医療的ケア児・者への給電ボランティアは

**Q** 人工呼吸器による呼吸管理など、医療的ケアを日常的に必要とする人たちが、災害や停電時においても医療機器が使用できるように、給電ボランティア活動を推進する考えはないか。

**A** 在宅で人工呼吸器を使用している人が、災害等の非常時においても電源を確保し、安心して生活できるように、日常生活用具給付制度の品目に電源装置を追加し、活用いただいていることから、給電ボランティア活動を推進する考えは持ち合わせていない。



### 上越市立水族博物館 うみがたりの施設改善

関川 信之（つなぐ）



**Q** うみがたりから離れている第3駐車場内での利用を足す利用者がいるという苦情があることから、繁忙期に仮設トイレを設置できないか。

**A** トイレ利用に関する注意喚起の看板を設置するなどの対策を図る。

**Q** それでも改善が図られない場合は、仮設トイレを設置するのか。

**A** 地権者や近隣住民と協議の上で、検討する。

**Q** 日本海テラスから館外の電柱と電線が見えているが、改善する考えはないか。

**A** 令和4年に電柱を約2m低いものに変更したが、技術的にこれ以上電柱を低くできないため、更なる改善は考えていない。なお、地中化には多額の費用がかかるため試算されているため、考えていない。

### 保倉川放水路整備予定地内の住民への対応は

**Q** 整備予定地内の住民は、具体的な移転スケジュールが分からず不安を感じているが、市としてどのような対応を考えているのか。

**A** 市では地域コミュニティへの影響の軽減を目的として、令和5年4月に保倉川放水路沿川まちづくり推進室を設置し、話し合いを行っている。また、国に対して移転スケジュール等を早期に示すよう要請している。